

お客様へ

レオス・キャピタルワークス株式会社

ひふみ年金月次運用レポートにおける誤表記のお知らせとお詫び

拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、2017 年 11 月度~2018 年 3 月度のひふみ年金月次運用レポートにおきまして、一部誤りがあることが判明いたしました。

つきましては、下記の通り訂正させていただきますことをご報告いたします。

この度の誤りについて謹んでお詫び申し上げますとともに、今後、このようなことのないよう細心の注意を払い作成にあたる所存でございますので、引き続きご愛顧賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

<訂正箇所>

2017年11月度~2018年3月度ひふみ年金月次運用レポート

<訂正内容>

2017年11月度ひふみ年金月次運用レポート

◆ファンド(分配金再投資)と参考指標の収益率とリスク(標準偏差)

【正】当初設定来 ファンドリスク 6.06% 参考指標リスク 7.14%

【誤】当初設定来 ファンドリスク 5.84% 参考指標リスク 7.26%

2017 年 12 月度ひふみ年金月次運用レポート

◆ファンド(分配金再投資)と参考指標の収益率とリスク(標準偏差)

【正】 当初設定来 ファンドリスク 6.01% 参考指標リスク 6.88%

【誤】当初設定来 ファンドリスク 5.80% 参考指標リスク 7.02%

2018年1月度ひふみ年金月次運用レポート

◆ファンド(分配金再投資) と参考指標の収益率とリスク(標準偏差)

【正】当初設定来 ファンドリスク 5.83% 参考指標リスク 6.70%

【誤】当初設定来 ファンドリスク 5.64% 参考指標リスク 6.87%

2018年2月度ひふみ年金月次運用レポート

◆ファンド(分配金再投資) と参考指標の収益率とリスク(標準偏差)

【正】当初設定来 ファンドリスク 7.68% 参考指標リスク 8.15% 【誤】当初設定来 ファンドリスク 7.44% 参考指標リスク 10.72%

2018年3月度ひふみ年金月次運用レポート

◆ファンド(分配金再投資)と参考指標の収益率とリスク(標準偏差)

【正】当初設定来 ファンドリスク 7.90% 参考指標リスク 8.49%

【誤】当初設定来 ファンドリスク 7.71% 参考指標リスク 8.65%



□ 手数料等の概要

お客様には、次の費用をご負担いただきます。

お申し込み時、ご換金時にご負担いただく費用

取得申込時手数料	販売会社が定める料率とします。
信託財産留保額	ありません

信託財産で間接的にご負担いただく費用

15式別性	言式別性 ()目接切して見担いただく 貸用							
運用	信託報酬の総額は、当ファンドの計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に以下の表にしたがっ							
管 理	た信託報酬率を乗じて得た額とします。信託報酬の総額、信託報酬に係る委託会社、受託会社および販売会							
費用	社の間の配分は次のとおりとなります。							
(信		委託会社	販売会社	受託会社	合計			
託 報	税込	0.38340%	0.38340%	0.05400%	0.82080%			
西州)	税抜	0.35500%	0.35500%	0.05000%	0.76000%			
監査	信託財産の純資産総額に対して年 0.0054% (税抜 0.005%) の率を乗じて得た額(なお、上限を年間 54 万							
費用	円 (税抜50万円) とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)日々計							
	算されて、毎計算期末または信託終了のときに「ひふみ年金」の信託財産から支払われます。							
その	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 (それにかかる消費税)、先物取引・オプション取引等							
他 費	費 に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の							
用·手	手 立て替えた立替金の利息など。							
数料	料 これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記							
	載することはできません。							

□ 「ひふみ年金」に係るリスクについて

「ひふみ年金」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。

一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ年金」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。 したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

レオス・キャピタルワークス株式会社 パートナー営業部

電話(03)6266-0129

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号 加入協会/ 一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会